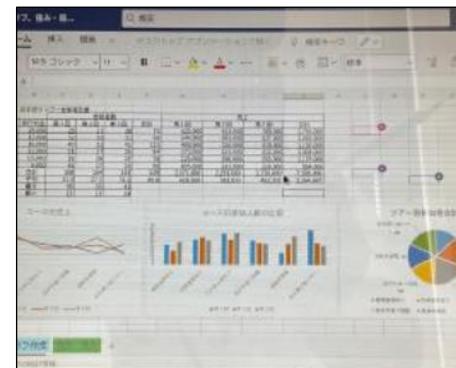


34 目的に応じ、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して、情報をデータ化し、そのデータを使って予測する等を行いながら分析し、多様な立場を踏まえて、問題に対する多様な解決策を明らかにすることができる。

校種（学年）	小学校第1学年・第2学年	小学校第3学年・第4学年	小学校第5学年・第6学年	教科等	商業科	
	中学校	○ 高等学校	特別支援学校			
資質・能力	A 知識及び技能			想定される学習内容	○ 基本的な操作等	
	○ B 思考力・判断力・表現力等				○ 問題解決・探究における情報活用	
	C 学びに向かう力・人間性等				プログラミング	
					情報モラル・情報セキュリティ	

### 【授業の概要】

課題を解決するために資料を表にまとめて整理したり、グラフ化したりして分析しました。表計算ソフトを効果的に使うことで、データを容易に視覚化することができました。またその際、Teams の共同編集機能を活用することで、お互いの進捗状況を把握しながら学習を進めることができ、意見を交換しながら、データの特徴を多面的、多角的に捉えることができました。更に、作成した資料を根拠として交流する中で、どのような視点をもって資料を分析すればよいかという問題解決の在り方に迫り、課題に対する自分なりの考え方を形成することができました。



＜共同編集機能を活用して、進捗状況を確かめながらグラフを作成＞

＜グラフを根拠に交流＞

出典：岩手の！ I C T 活用実践事例集